

TOPIC

秋葉賢也復興大臣及び竹谷とし子復興副大臣が来学

令和4年10月4日(火)、秋葉賢也復興大臣及び竹谷とし子復興副大臣が来学され、放射線災害医療センター、先端臨床研究センター及び医療-産業トランスレーショナルリサーチセンターの3カ所を視察しました。

復興11年間の取組の成果

まず、放射線災害医療センターにおいて、放射線被ばく及び汚染を伴う傷病者への対応について説明を受けた後、先端臨床研究センターに移動し、竹之下誠一理事長兼学長らから本学の復興11年間の取組の成果として、アスタチンを用いた悪性褐色細胞腫の治療薬の臨床試験の開始や、新型コロナウイルスの変異株であるBA.5にも有効なIgA抗体を利用したマスクやスプレーの開発、市販化について説明を受けました。その後、放射性薬剤に必要な放射性核種を安定的に製造する中型サイクロトロンを視察しました。

秋葉賢也復興大臣からは、「福島国際研究教育機構(F-REI)において、県立医大を始めとする地元の大学や研究機関ともよく連携をして多様なパートナーシップを構築していくことが重要」との発言がありました。

さらに、医療-産業トランスレーショナル



秋葉賢也復興大臣及び竹谷とし子復興副大臣視察風景

リサーチセンターに移動し、家村俊一郎副センター長から抗体を活用した医薬品・診断薬・衛生製品などの研究開発や、浜通りサテライトでの世界レベルの研究など医薬品関連産業の集積の取組について説明を受けました。

福島国際研究教育機構(F-REI)に積極的に参画予定

本学では、原子力災害からの復興に資する

国際的な人材育成と情報発信、 α 線放出核種を用いた革新的ながんの治療薬の研究開発などの実績を生かして、福島国際研究教育機構(F-REI)における「放射線科学・創薬医療」と「原子力災害に関するデータや知見の集積・発信」の2つの分野の事業に積極的に参画して社会貢献する予定です。

世界脳卒中デー ライトアップ

脳卒中 予防に勝る薬なし もし発症したら minutes can save lives、迅速な受診が人生救う!

10月29日は世界脳卒中機構が定める「世界脳卒中デー」です。

福島県は、脳卒中による死亡率が全国的にも高い水準にあり、予防に関心を持ってほしいと、日本脳卒中協会福島県支部が企画し、東北

電力・東北電力ネットワークの協力のもと、福島市や会津若松市など県内4カ所の鉄塔や煙突がシンボルカラーのインディゴ・ブルーにライトアップされました。

福島県支部長である本学脳神経外科学講座

藤井正純主任教授は、「脳卒中は、運動や禁煙などによる予防が大切です。疑わしい症状の時は、1分でも早く受診することで、後遺症が残らず、社会復帰もできる可能性があることを多くの人に知ってほしい」とコメントしました。





令和4年度福島県立医科大学白衣式を挙行

令和4年10月12日(火)、本学講堂において「白衣式」が挙行され、竹石恭知病院長より医学部4年生131名一人ひとりへ大学の校章等を刺繍した白衣が授与されました。

「白衣式」は、医師を目指す者としての心構えを新たに、自覚を持って臨床実習に臨んでもらうことを目的に行われます。学生たちは、10月24日(月)から、72週間にわたり本学附属病院等で実際に患者さんに接しながら医学を学ぶ臨床実習をスタートさせました。

Student Doctorとして 踏み出す新たな一歩

医学部生が診療参加型の臨床実習を行うためには、共用試験と呼ばれる全国共通の試験に合格し、「Student Doctor」として認定を受ける必要があります。その厳しい試験を突破して



「白衣式」を迎えることができます。

式典では、藤森敬也医学部長より「謙虚な気持ちで患者さんに接し、しっかりと実習に取り組んでほしい」とあいさつがあり、続いて竹石恭知病院長より「実習で経験したことは忘れることはない。受け身ではなく積極的な姿勢で取り組んでほしい」と激励がありました。学生たちは医師の道を歩む決意を新たにしました。

最後に、学生代表の芥川礼央さんが「常に情熱と誠意を持って取り組み、技術と人間性を備えた医師となるべく努力を惜しまない」と誓いの言葉を述べ、手にしたばかりの白衣を身に着けた学生たちは、新たな一歩を踏み出しました。

その踏み出した道の先を見つめる真剣な表情のStudent Doctorに期待がかかります。

令和4年度大学院学位記授与式／後期大学院入学式を挙行

令和4年9月30日、大学院学位記授与式を医学研究科博士学位取得者16名、看護学研究科修士学位取得者1名の計17名を対象に挙行されました。

令和4年10月3日、後期大学院入学式を大学院医学研究科博士課程13名を対象に行われました。

竹之下誠一理事長兼学長の学長式辞に

神妙な面持ちで聞き入り、決意を新たにそれぞれのスタートを切りました。



大学院学位記授与式



大学院医学研究科入学式

告知

見直そう生活習慣! 始めよう健康習慣! /

いきいき健康づくりフォーラム in 田村

健康づくりに役立つ情報満載!

健康増進センターでは「いきいき健康づくりフォーラムin田村」を開催します。ご家族・ご友人お誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください。

日時 令和4年11月13日(日)
10:00・15:20

場所 田村市総合体育館
※入場無料

●トップ健康トーク

竹之下誠一理事長が、井出孝利福島県副知事、白石高司田村市長と福島県の健康の現状や改善の取り組みをお話します。

●本学教員による健康連続講座

5つのテーマについて、病気の予防や健康づくりの秘訣を紹介します。

●いきいき健康トークショー

共にサッカー日本代表として活躍した本並健治・丸山桂里奈夫妻が登場。軽やかなトークをお楽しみください。

詳しくは、健康増進センターのホームページをご覧ください。SNSも随時更新中!

